

緊急
告知

山形県 山形市
Takayama

令和7年[2025]
11月1日発行
臨時号



危険です!!
クマ
多数出没!

民家近くでもクマの目撃情報が多数あり、冬眠前の今が一番危ない時季です。市では、わなによる捕獲などの対策を進めていますが、皆さん一人ひとりがクマに出合わない、クマを寄せ付けないように行動していただくことがとても大切です。注意点等をまとめた本紙をぜひご覧いただき、気を付けてください。

高山市長

田中 明



「まさかうちの近所に」
そのまさかが、起きるかもしれません。



深刻化するクマ被害

ツキノワグマによる人身被害が全国的に急増しており、今年度のクマ犠牲者（死亡）は、10月22日現在で9人と過去最多を更新しています。特に東北・中部地方では深刻な状況が続いています。

これまでは山間部での被害が中心でしたが、今年度は住宅地や市街地周辺での目撃・被害が急増しています。

「まさか自分が」―被害者が遭遇した瞬間

【事例1】帰宅中の高校生が住宅街で襲われる

（中津川市・9月2日）

午後7時15分頃、帰宅途中の男子高校生（16歳）が駅近くの住宅街でクマに遭遇し、頭と背中を引つかれる被害が発生。

◆注目ポイント

住宅街での被害―山間部ではなく、駅から約450mの住宅地

夜間の遭遇―午後7時台の帰宅時間帯
突然の襲撃―予兆なく突然襲われる

【事例2】農作業中の女性が畑で襲われる

（宮城県・10月4日）

日中、自宅近くの畑で農作業をしていた70代女性がクマに襲われ顔を引つかれる被害が発生。

クマによる被害が全国で多発しています。市内でも目撃が相次いでおり、10月12日には上宝町で人身被害も発生しました。民家付近でも目撃されており、誰もが日常生活の中でクマに注意する必要があります。

また、これからの時期は冬眠前の餌探しでクマが活発に動きます。クマの生態や対策方法を知り、被害を防ぎましょう。

問合せ

熊被害対策本部（農務課内） ☎ 35-3141

出かける時にできること

◎クマの目撃情報に気を付ける

- 目撃情報のあったところにはなるべく近づかない！
- クマの行動が活発な朝夕の外出には特に注意！

◎クマに自分の存在を知らせる

- 鈴、ラジオなど音の鳴るものを身に付け、自分の存在を知らせる！

◎クマの隠れ家になりそうなところに注意する

- 見通しの悪いところや沢などの狭いところ、山とつながっている林や川沿いのやぶなどは注意！
- コケ採りなど、できるかぎり山に入らない！

クマに出合わない、
クマを寄せ
付けないために

間に合って驚いています)

それでも襲ってきたら…

◎防御姿勢をとる（顔・首・腹部を守る）

- クマが襲ってきた場合は、うつぶせになって手を首の後ろに組み、腕で首を守る防御姿勢を取ります。
- クマ用撃退スプレーを噴射するのも有効です。



私も自宅裏の柿は
取り除きました。
散歩や外で活動するときは、
音の鳴るものを身につけて、
存在を知らせましょう。

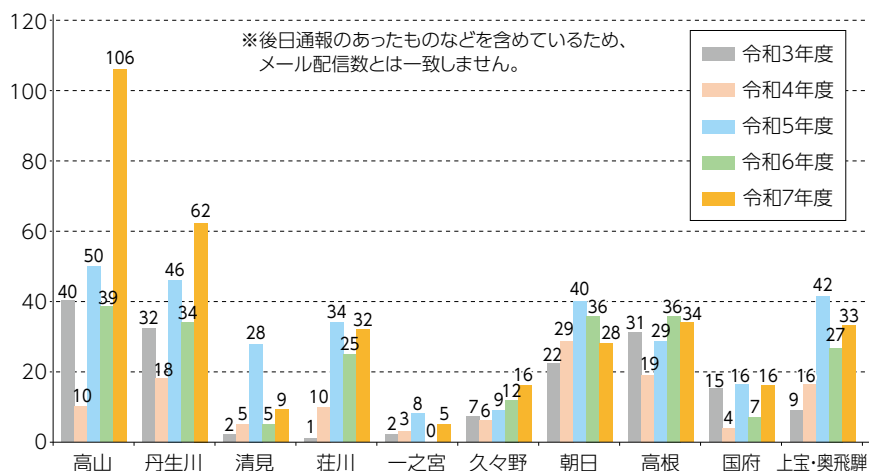


—メール配信サービス—

市内の目撃状況

今年度、高山市では非常に多くのクマの出没が続いています。10月20日時点で目撃情報は340件を超えており、大量出没のあった平成31年度と同程度の目撃状況です(平成31年度399件)。

地域別目撃状況 (令和7年10月20日現在)



◆**注目ポイント**
 日常作業中の被害——特別な場所ではなく、いつもの畑で高齢者が標的に——動きが遅い、気づきにくい
 単独作業の危険——一人での作業は特に危険

【事例3】栗拾い中の男性が山林でクマの親子に襲われる
 (高山市・10月12日)
 午後4時30分頃、栗拾いをしていた70代男性がクマの親子2頭に遭遇し襲われる被害が発生。男性は頭部から出血し左腕を骨折する重傷。

◆**注目ポイント**
 餌の競合——クマも同じものを求めているため、占有欲が強い
 慣れた場所での被害——長年通った場所でも油断は禁物
 子連れの母グマ——子を守る母親の攻撃性は非常に高い

ツキノワグマの特徴



農作物や庭の柿、生ごみも食べます

- ◆体長120～150cm
- ◆体重60～100kg
- ◆胸に白い月の輪模様
- ◆学習能力が高い
- ◆聴覚と嗅覚が鋭い
- ◆人より速く走れる(時速50km程度)

痕跡

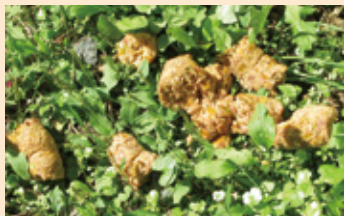
足跡

- ◆指は5本で鋭い爪がある
- ◆前足、後ろ足で形が違う



フン

- ◆木の実など食べたものの匂いがする
- ◆食べたものがあまり消化されないまま出てくる



家の周りでできること

◎ゴミは収集日の朝に

- 収集日の前日や夜間には出さない。
- ゴミ袋の口をしっかりしばり、収集日の朝8時30分までに出す。

◎クマが行動しにくい環境を作る

- 見通しの悪い場所の草刈りをする。
- 隠れ家となりそうな川沿いのやぶを除去する。

◎クマの好物を取り除く

- クマは雑食で何でも食べるため、収穫後の農作物(リンゴ、トマトなど)、米ぬか、家庭の生ゴミなどは野外に放置しない。
- 家の周囲に実っている柿や栗などは早めに実を取り除く。
※活動が活発な朝夕は避け、音を鳴らすなど注意しながら行う。
- 人家付近には養蜂箱を設置しない。
- キャンプ場や山林に生ゴミなどを放置しない。

もしクマと出合ってしまったら… (クマも人)

◎まずは落ち着く(騒がない)

- クマが驚くので、大声や大きな音を出さない。

◎遠くにいるときは「静かに立ち去る」

- 落ち着いてゆっくりとその場から離れる。

◎すぐ近くにいるときは「ゆっくり後ずさり」

- 急な動作で驚き、攻撃してくることがあるので、冷静に、慌てず、背中を見せないようにクマとの距離をとる。

クマ目撃情報を配信中

高山市のクマ対策

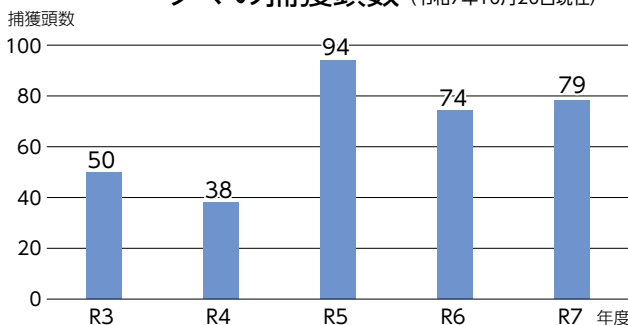
目撃が頻発する時は わな等で捕獲

猟銃所持者などで構成される捕獲実施隊 (R7.4 現在 202名) を任命し、クマの捕獲をすすめ、人身被害や農作物被害の防止に努めています。



目撃情報の多い場所に重点的にわなを設置しており、今年度は79頭のクマを捕獲しています(10月20日現在)。

クマの捕獲頭数 (令和7年10月20日現在)



児童生徒への熊鈴貸与 こどもたちの安全を最優先に

通学路を含む市内全域でクマの目撃が相次いでいます。特に登下校の時間帯はクマの活動時間と重なるため、こどもたちの安全確保が急務となっています。

市では、熊鈴を所有していない児童生徒に対し、登下校時に携帯する熊鈴の貸与を開始しました。

保護者のみなさま、地域のみなさま

日ごろはこどもたちの登下校時の見守りなど、ご協力をいただきありがとうございます。

校区の通学に関わる場所で目撃情報があった場合は、その都度、保護者メールにてお知らせしますので、こどもたちへの注意喚起をお願いします。

なお、付近でクマが居座っていたり、同じ場所で複数の目撃情報があった場合は、保護者のみなさまに送迎をお願いすることもあります。こどもたちの安全確保のため、引き続きのご理解ご協力をお願いします。



教育長
見山 政克

今、世間で注目されている 「緊急銃猟」とは

これまでは、住宅が集まる地域でクマが出て、実際に人が襲われそうになるなど目の前に危険が迫ってくる、警察官が捕獲者に発砲を命じるという対応でした。

こうした状況を受けて、国は令和7年4月に法律を改正し、市町村の判断で銃による駆除ができる「緊急銃猟制度」を創設し、9月1日から全国でスタートしました。

どんな時に実施できるのか？

緊急銃猟を実施するための

4つの条件

- ① 次の4つの条件すべてを満たした場合、市長が許可を出し、銃器により捕獲することが可能となります。
- ② クマやイノシシが人の日常生活圏に侵入していること
- ③ クマやイノシシによる人命または身体への危害を防止するため、緊急に対応が必要であること
- ④ 銃猟以外の方法では的確かつ迅速な捕獲等が困難であること
- ⑤ 住民や第三者に銃猟による危害を及ぼす恐れがないこと

実施には大きな課題が

住宅地で発砲する場合、確実にクマを仕留めなければなりません。そのためには、銃猟技術はもろろんのこと、周囲の安全確保が必須となるため、たいへん難しい判断が求められます。

市では、避難誘導や通行規制など周囲の安全を確保するための体制は整えています。銃の使用については、市職員の体制整備も含めて現在協議をすすめているところです。

最も大切なこと

緊急銃猟は「最後の手段」です。ゴミ管理の徹底、鈴などの音の鳴るものを携帯、家庭の自家用果樹や農作物の早期収穫など日常の予防が何より重要です。「緊急銃猟を実施しなくて済む」——それが理想です。

市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問合せ

熊被害対策本部(農務課内)
☎35-3141



クマを目撃した場合は、市役所本庁(☎32-3333)・支所または高山警察署(☎32-0110)まで



オンラインでも
通報できます



QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。

編集・発行/高山市市長公室広報聴課

〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地

TEL/0577-32-3333(代)

FAX/0577-36-2060 (市長室直通)

FAX/0577-35-3174 (広報聴課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp

HP/https://www.city.takayama.lg.jp/